

西國立志編第八編自序

或曰泰西多出剛毅之人。蓋一由于天氣沍寒。軀幹堅實。一由于土地礪确。非勤勉不得食。余曰此事容或有之。然其大本不在此區々者。曰何也。曰泰西人所以多有剛毅之行者。由于有剛毅之原質也。曰何謂剛毅之原質。曰慈也。信也。不觀雜未耶維廉

士之事乎。確信其道。愛人如己。痛苦
不避。死生不易。不觀翰回。沙伯之事
乎。多救嬰兒之命。永脫黑奴之苦。千
艱萬阻。不挫。不折。必達其志。而後已。
蓋如此數人。肝脾骨肉。毛髮爪甲。皆
由慈與信而成。故此身苟存。此心不
喪。欲不剛毅。奚可得乎。以是可見剛
毅者。心志之力。而慈與信。實其原質。

也。或曰。世固有強忍有力者。亦可謂剛毅之人乎。曰。非也。如李斯。呂惠卿。豈不是強忍有力者。然其所爲。不根於慈信之心。而出於嗜慾之私。故弊害所極。身喪國敗。宣尼不云乎。棖也慾焉得剛。

西國立志編

原名自助論

第八編 剛毅ヲ論ズ

古史ニ曰、凡ソソノ爲トコロノモノ、皆能ク必力ヲ盡シ

テ、コレヲ爲トキハ、後ニ必ズ福祉ヲ受ルヲナリ、

(一) 人ノ品性ハ、小事ノ中ニ著シ○イチネル 鉤ヲ揮ウチノ力

北人ノ古諺ニ、予ソラフツシユノナカンカニ像神ヲ信ぜズ、マタ魔鬼ヲ信ぜズ、タゞ全シ

吾ガ必思ノカト、身體ノカトニ倚賴スト云リ、又古人ニ鋤頭ノ

紋ヲ用ヒ、其上ニ次ノ語ヲ加ルモノアリ予ハカメ方法ヲ覓モトメ得ズ

トモ、方法シカメヲ造リ出スベシ、コレ皆チユート泥種ニツクノ人ノ剛勇ニシ

テ、屈セズ、能ク自主自立スルノ志ヲ道イヒ出セル語ナリ、○人ノ

品性ハ、瑣小ノ事ノ中ニ見顯ハサルハナリ、鉤ツチヲ揮ウチガ如キ至

テ、微ナル事ト雖ヒ、其人ハ力ヲ用ルハト用ザルトナ試ミ知ラ

ルベシ、サレバ斯干垓那比亞スカンザナヒア日耳曼ノ北部ゲルマンノキョウブ連馬レンバ古ノ神像ニ

瑞典スウェーデン椰耳ヨール回ワイルノ總稱

一箇ノ鎚ツチヲ持ルモノアルモ、コレ等ノ意ヲ寓セルナラン、法

國有名ノ人某、ソノ友人、某邑ノ田地ヲ買ント企クハダツルモノア

リケルヲ諫テ、予某邑ノ民ノ性質ヲ知リ、何コトナレバ、コノ

邑ヨリ來リテ、巴理パリノ獸醫學院ニ生徒トナレルモノアリシ

ガ、鐵砧カネヰハ上ニ向テ強ク打ウチ、爲ズ、コレソノ人ノ懦弱ナル

ヲ見ルベシ、君タトヒ本錢ホンゼンヲコハ邑ニ置トモ、恐ハ彼公道ヘイコウニ

利錢リゼンヲ償フクナフナチ得ザルベシト云シトゾ、誠ニカクノ如ク、深

思アリテ物ヲ觀ル人ハ小事ヨリ他人ノ性質ヲ見出スノミ

ナラズ、マダソノ郷土ノ情狀アリサマヲモ知ルナリ、蓋シ人民ハ土地

ノ。本ナレバ、人民各箇ニ勢力ヲ發出スルヲハ、邦國一體ノ勢力ヲ増^サシメ、ソノ耕^ヤストコロノ田ヲシテ、財貨ヲ生ゼシムルナリ、故ニ法國ノ諺ニ「土地ノ多少ハ、人民ノ多少ニ視^{ナリ}テ」ト云^リ、

(二) 剛毅ノ心志

凡ソ人事業ヲ成就スルニハ、剛毅ナル心志ノ力ヲ以テ基礎ト爲ス。必志ノ力、剛毅ナルモノハ、煩^{ワザラシ}擾^キ辛苦下賤ナルヲ厭^{ハズ}ハズシテ、勉^ムテコレヲ爲ガ故ニ、一生ノ間、次第ニ上進シテ已^マザルナリ、剛毅ノ心ハ、穎^チ敏^キノ才ニ比スレバ、ソノ人ヲ成就スルヲ多分ニ居^イル、何^{ナニ}コトナレバ、穎敏ノ才アリト雖^モ、必志剛ナラザレバ、或ハ失望ノ事生シ來リ、或ハ危險ニ逢ヒ、コレガ

爲ニ妨^レラルベシ、必志ノ力、剛毅ナルモノハ、才氣足^レズト雖^モ、
 中途失望ノ事ナクシテ、遂ニ成就ノ地位ニ到ルベキナリ、然^レ
 トキハ、必志ノ力ハ、人ノ品行ハ中心カト稱スベシ、一言ヲ以^テ
 テ、約スレバ、必志ノ力ハ、即ツ人ノ人タル所以ナリ、蓋シ必^ズ
 志ノ力ハ、實ニ人ヲシテ、ソノ精神ヲ運用セシメ、肢體ヲ動作^セ
 シムルコトニシテ、マタ眞正ノ希望ノ基址トナルコトナリ、眞^ニ
 正ノ希望ハ、人ニ眞正ノ芳香^ニヲ予ルモノナリ、バツトルアツベイ^ニ
 名ニ、一ノ破タル古^{カライ}益^{フキ}ヲ藏セリ、ソノ上ニ標識^シノ字アリテ、希^ニ
 望ハ吾勢力ナリト書セリ、善カナコノ言、實ニ人々ノ記號ニ^シ
 用テ可ナルベシ、シラクノ子曰ク、怯心ハ人コソ痛マシケ^レ
 ト、誠ニ人ノ福分ハ、剛毅ノ心ヲ有ルモノヨリ、大ナルハナガ^ニ

ルベシ、人苟モソノ爲トコロノ事ヲ、心力ノアランカギリ、十分ニ竭シタランニハ、縱ヒソハ事失敗ストイヘ、吾良心ニ於テ遺憾ナカルベシ、サレハ卑賤ノ卒、戰場ニ臨ミ、瘡痍身ニ滿ッレ、義氣ヲ以テ、勝利ヲ得、ソハ足斬落サルハト雖ヒ、ソハ剛勇ノ氣ヲ以テ、猶能ク歩行スルモハアリ、豈最モ嘉スベキ事ナラズヤ、

(三) 人夙ニ事業ニ志ヲ立ベシ

少年ノ人、速ニ願欲ノ心ヲ事業ノ上ニ注ガザレバ、肉慾徒ニ熾ニナリテ、顔容瘦白ノ病ヲ生ズベシ、且一タビ善キ事業ヲ爲ト志ヲ定タラバ、喜躍シテコレヲ爲シテ、盡頭極處ニ至ル

ベシ、中途コシテ、誤テ邪蹊ニ入ナカレ、又人ノ事業ハ、下賤

ナル。勞功トイヘテ、欣然トシテコレニ耐ヘ、コレヲ樂ムベシ、
 何ニトナレハ下賤ナル勞工ハ、畢竟最善ノ教養ニシテ、甚ダ
 身體ヲ健康ニスルノ益アルヲナリ、亞禮○舌法曰、人ノ一生ハ、
 特ニ心胆ノ勞苦、或ハ肢體ノ勞苦ニ由テ、果實ヲ結ブヲナリ、
 奮勉シテ又奮勉ス、カクノ如キモノハ、人生ナリ、予平生カク
 ノ如ク行ヘリ、天下ノ事、吾ガ勇氣ヲ傷ルモノナシ、蓋シ
 人々一箇強猛ノ精神ト、一箇正經ノ目的トヲ以テ、何事モ
 成就シ得ラルベキナリ、

〔四〕 一時一事

休○彌爾列爾曰ク、世界ハ大學校ナリ、困苦ハ良師友ナリト、實
 ニコノ言ノ如ク、少許ノ困苦ニ耐ヘズシテ、ソノ志セシトコ

ロノ事ヲ猶豫スルモノハ、即チ良師友ヲ厭棄シテ好デ失敗
 ナ取ルハ迫ナリ、故ニ何等ノ課業ヲ論ゼズ、始ハ避逃ルベカ
 ラサルモノト思テ務テコレヲ爲ベシ、然トキハ幾何モナク
 シテ快樂ノ事トナリテ、自ラコレヲ好ムニ至ルベキナリ、蓋
 シ勉強シテ心ヲ用ルコトハ、ソノ始ハ難ケレト、次第ニ癖習ト
 ナリ、容易ニナルナリ、且人ヨク自ラ全副ノ精神ヲ以テ一時
 ニ一事ヲ勉爲ハ、ソノ才性至鈍ナリトモ、一生ノ間ニ許多
 ノ事ヲ成シ得ヘシ、コノ故ニ、勃古斯敦ハ尋常ノ方法ニ循ヒ
 非常ノ勤勉ヲ做ル人ニシテ、古書ニ「汝何事ニテセ、汝ノ手ニ
 テ爲ヘキ」ヲ看出シタランニハ、汝ノ力ヲ盡シテコレヲ爲
 ヘシト云ル語ヲ實ニ行ヒシ人ナリ、自ラ「ソノ平生ノ功績ハ、

一時専ラ一事ニ必ク用タルニ由テ得テレタリト云シトゾ

〔五〕勇猛ノ工夫

眞正ノ事業ハ勇猛ノ工夫ヲ用ルニ非レバ得ラルベカラズ

ソノ勇猛ノ工夫ハ必ズコレヲ成シ遂ント欲スル堅定ノ志

ヨリシテ生ズルヲナリ故ニ人々傍觀ノ者ニ能シガタカ

ルベシト思ルホド難事ヲ能シ得テ他人ヲ驚カスモツ

アリ且又深ク思ヒ入テ預メカクアルベシト料ルヲハ後來

實ニソノ料シ如キハ事ニ遭フアリ蓋シ人ノ志願ハ事業成

就ノ先驅ナリト知ベシコレニ反シテ怯懦ニシテ狐疑スル

人ハ何事ニテモ己ニ能シガタシト思フガ故ニ一事ニ能シ

得ザルナリ法國ニ管テ少年ノ官人アリ常ニ己ノ室中ヲ行

歩シナガラ、呼ハツテ、余ハ法蘭西ノマルシヤル元帥トナリ、有

名ノ大將トナルベシト云シガ、後果シテ卓犖タル將帥トナ

リ、法蘭西ノマルシヤルニ昇シトナリ、

卓犖
ヒイテタル

〔六〕心志ノ力、附ムーリスノ大將

話兒客爾ハ、ナリギナル名書ヲ著ハセシ人ナリ、心志ノ力ヲ深ク

信ゼリ、嘗テ言ケルハ、手コレヲ善ク爲ベシト志ヲ定メタル

ヲハ、必ズ善ク爲ヲチ得タリト、誠ニコノ言ノ如ク、心志ノ力

ハ、身體ノ力ニ勝ルヲ甚ダ大ナリ、身體ノ力、全ク消滅シ盡ル

マデハ、心志ノ力ニテ、發勉強スルヲチ能シ得ベシ、昔ム

リヲノ大將マレイ○モラツク危篤ノ疾ニ罹リ、息マサニ絶ナ

スル時、ソノ軍隊ト葡萄牙ノ間ニ戰闘起レリ、勝負今決セン

トスル切要ノ時ニ臨ミ、マレイハ俄ニ床ヨリ起キ上リ、退カ
ンハ、スハ兵ヲ引進メ、敵陣ニ撃入り、勝利ヲ得タル後、忽チ氣
盡テソハ身ハ仆レシハナリ、

〔七〕志願スルトコロノモノハ必ズ得ベシ

志ストハロノ力、即目的スルトコロノ力、願望スルトコロノ
力ハ、人ユシテ何事ニテモ爲ント欲スルトコロノモノナ爲
スヲ得セシメ、ソノ至ント欲スルトコロニ達セシムルニ
ナリ、ノ神學者、常ニ「何事ニテセ汝ノ願欲スル」コロノ
モノハ、汝コレヲ得ベシ、人ノ志願ノ力ハ上帝ニ通シテ、ソノ
事成就シザルヲナシ、然レモ汝マヅ謙退ニシテ、驕傲ナラズ、
忍耐ニシテ、浮躁ナラズ、中庸マシテ、過甚ナラズ、寛弘ニシテ、

偏曲ナラザル人トナラフヲ勉ムベシ、然サレバ、志願スル
トコロ、必シモ得ベカラズ、ト曰リ、嘗テ一ノ木工アリ、一ノ憲
臺ヨリ、椅子ノ修復ヲ托セラレシガ、コレヲ削リ平ニスルヲ、
尋常ノ外ニ意ヲ用ケリ、或人怪デ、コレヲ問ケレハ、木工答テ、
予他日コノ椅子ニ坐スル時、吾身ノ快適ナラフヲ欲シ、善
クコレヲ修復スルナリトイヒシガ、不思議ニソノ言中リテ、
コノ木工、後ニ憲臺トナリテ、ソノ椅子ニ坐スル、ヲ得タリ
トイヘリ、

(八) 志意ハ自己ニテ主張スベキ事

人各々自ラ主意ヲ出シテ、是非ヲ擇ビ、趨向ヲ定ムベシ、彼ノ
川上ニ漾フ槳ノ方向、偏ニ、波ニ任スルガ如クナルベカラズ、

必ズ水ニ^チ沿^グ者ハ自己ノ力ヲ出シテ善ク波瀾ヲ拍チ、吾意
 ハ向フ一^ニ進ミ行ガ如クナルベシ、蓋シ人ノ志ヲ立テ
 行チ制スルハ、ソノ自己ノ天良是非ノ心ニ從フベキナレ
 バ、他人ニ^ハ強逼^ニ羈束^セラルベキノ理ナシ、試ニ思ヘ、一身ノ言
 行、一家ノ^ニ規制^ハ、交際^ノ際ノ次序、一國ノ政法、コレ皆何ニ由^リテ完善
 ナルヲ得ルヤ、人々自己ニ主ト作^ナリテ善惡ヲ擇ブニ由^レルナ
 リ、人生時々刻々ノ中ニ、吾ガ心、自己ニ主ト作^ナルモノアルベ
 キヲ要ス、モシ吾ガ心、自己ニ主トナルモノナケレバ、職任、身
 ニ在リトモ、何ヲ以テ擔負セン、教諭、講説、戒責等ノ事、總テ益
 ナカルベシ、律法モ、無用ノ物タルベシ、且風俗慣習、紛華聲利
 ハ、吾輩^ニヲ役使スル主人ニアラズ、吾輩コソ、コレ等ヲ降伏シ、

使令ナルノ主人ナレ、サレバ、或ハ外物ニ誘惑セラル、一モ、
天良ノ心暗ニ我ニ告テ、自ラ抵抗禁止セザレバ安カラザル
チ覺ヘシムルナリ、吾輩苟モ外誘ヲ降伏セシムルニ欲セバ、剛猛
ノ志意ヲ以テ、コレニ勝ザルベカラズ、

(九) 拉面奈ノ書

拉面奈營テ一ノ少年ニ書ヲ寄テ曰、足下既ニ自己ノ志意ヲ
以テ、定斷スベキ年齒ニオヨベリ、セシ少シモ因循セバ、足下
自ラ掘レル墓中ニ呻吟シ、ソノ石ヲ轉倒スルノ力ナカルベ
シ、若シ人ヲシテ容易ニ慣習トナラシムルモノハ、志意ニ若
ハナシ、然ハ足下毅然トシテ志ヲ立ルヲ學ブベシ、カクノ
如クセバ、足下汎々ノ生涯、庶クハ定リテ、再マタ枯葉ノ

風ニ吹^カレ此^ニ飛^ビ彼^ニ轉^ズルガ如クナラザルベシト云ヘ
リ、

(十) 古斯敦子ヲ戒ムル書

勃古斯敦^{ゴッス敦}ノ説ニ、凡ソ少年、モシ能ク堅ク志意ヲ生シ、コレヲ
操持シタシ^ナニハ、何^{ナニ}ナリトモ、ソノ好^ムトコロニ從^ムシムベシ
ト云^リ、管^ラソノ子ニ書^キテ曰ク、汝今右方ニモ、左方ニモ
轉ズヘキ一生ノ時限ナリ、故ニ汝今心志ヲ決定シ、勢力ヲ奮
起セサルヘカラズ、然^ラレバ、汝必ズ懶惰昏弱ニシテ、心思定
マラザル少年トナリヌベシ、汝モシ一旦コ、ニ沈沒セバ、再
ビ興起スルコト、決シテ容易ナラズ、予深ク少年ハ、凡ソノ好^ムト
コロニ從^ムベキコトヲ信ゼリ、蓋シ予生平ノ福運ハ、少年ノ時、轉

變ヲ爲タルヨリシテ、生シ來ルナリ、汝モ實心ニ、勇猛勉強

セノト志ヲ立ナバ、汝終身ノ基モトコレヨリシテ立テ、必ズ汝ノ

事業ヲ成就スルニ至ルベシ、○心志ハ、方向アラザルトキ、如

何ナルヤノ一察スルニ、特ニ恒久堅固剛毅ナルモノ、ミ、故

ニソレヲシテ善事ニ向テ發程セシメンヲ要ス、蓋シ肉體イシノミ

ノ欲ヲ受用スル方ニ向トキハ、心志ハ、即チ惡鬼ニシテ、才智チニヒトシノヨク

ハ、惡鬼ノ賤隸ゲラタルベシ、義理ノ正ニ向トキハ、心志ハ、即チ君

主ニシテ、才智ハ、ソノ福祥ヲ增益スル宰臣トナルナリ、

(十一) 心志アレバ必ズ便宜アリ

心志アレバ必ズ便宜アリト云ル古諺ハ、確實ナル語ナリ、人

苟モ一事ヲ爲ント志ヲ立レバ、即チソノ志、實ニ道路ノ障塞サマシ

ナ登リ、故テ、功勳ナ^{アガラ}得スルヲナリ、又我ハ、コハ事ヲ、做^{ナシ}得ベ
 シ、思フ事ハ、大抵果シテ、做^{ナシ}得ルモノナリ、又凡ソコレヲ得
 ント志ストコロノセノハ、大抵自ラ^{オノカ}得ラル、モノナリ、
 是故ニ懇切ニ志ヲ定ル、ハハ、絶大ハ權力ニシテ、コレアレハ、
 何ナル事ニテモ能スベカラ、ザルモノナシ、俄羅斯^{ロシア}有名ノ大
 將士^{スリロ}話^ロ世^ロノ武勇絶倫ナルヲハ、ソノ心志ノ力剛毅ナルニ由
 レリ、士^フ話^ロ製^ロマ、タ利^リ式^リ流^リ拿^ナ破^オ崙^{レナシ}ノ如ク、イムボツシブル^ル能ハズト
 云フ字ヲ、字書ヨリ除キ去ント欲セリ、ソノ他我ハ、知ズ、「我
 ハ能ハ、」ト云フ語ヲ甚ダ嫌ヒ惡メリ、學習ス、「爲ス」「試ル」
 コノ三ツヲ、常ニ口ニ稱セリト宣傳ヘタリ、

(十二) 拿^ナ破^オ崙^{レナシ}ノ如^レデ、誦スル格言

拿破崙ノ好ル格言ノ其一ハ、眞正ノ才智ハ剛毅ノ志向ナリ

ト云ルモノナリ、ソノ平生ノ爲トコロヲ觀ルトキハ、勢力ア

リテ疑惑ナキ必志ヲ以テ、功業ヲ成就セシメテ知ベシ、ソノ

軍ヲ行ル時、ソノ道路ニ亞耳伯士ノ大山アリ、云ルモノア

リシカバ、拿破崙豈ニ我ヲ妨グル、亞耳伯士アランヤト答ヘ

ラレ、新道ヲ闢テ、軍旅ヲ通ゼラル、コレ昔ヨリ人ノ登リ得ザ

ル地ナリト云フ、拿破崙マタ「不能」ト云フ字ハ、愚人ノ字書ニ

見ユルノミ、言レタリ、拿破崙ハ、甚シキ勞苦ヲ厭ズ、一時ニ

四人ノ書記官ヲ用ラルハ、ニ、皆困憊委頓セリ、ソノ他人ノ力

ヲ惜ズ、亦自己ノ力ヲ惜ザルヲ、カクノ如シ、ソノ感化ニヨリ

テ、旁人新ニ精神ヲ發生ス、故ニ嘗テ予泥土ヨリ吾ガ大將ナ

作[○]リ[○]出[○]セ[○]リ[○]トイハレタリ、然リト雖モ、拿破崙自^{ナポレオン、ノ、カ、ナ、グ}私^シスルノ
 心アルナ以テ、ソノ身ヲ敗^レリ、又法國ヲ敗^レリ、ソノ成敗ノ跡
 ナ觀ルトキハ、仁愛ナキハ勢力ハ邦國ハ衰運ヲ促シ、德行ナ
 キハ智識ハ邦國ハ禍基ヲ崇スルヲ知ルベキナリ、

(十三) 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事。

英國ノ空林登ハ、拿破崙ニ比スレバ、遙ニ愈^{マサレ}ル大人ナリ、獨リ

剛毅堅實忍耐ナルノミニアラズ、私欲ヲ除キ去リ、良心ニ從[○]

テ事ヲ行ヒ、眞實ニ國人ヲ愛セリ、拿破崙ノ志ストコロハ「グ

ローレイ榮名ニ在テ、空林登ハ、納爾森ト同ジク「ヂユーテイ職[○]

分ノ字ヲ以テ護身符トセリ、空林登生平書翰ノ中ニ、榮名ノ

字ハ、一セ見ズシテ、職分ノ字ハ、屢々見ユ、然一モ誇大ハ言語

ヲ以テコレヲ道出セルモ、ハハ一モアラズ、極大艱難ノ事ニ
逢フ。雖モ泰然トシテ、コレニ當リ、更ニ躊躇<sup>チウ・チウ
ウロウヘ</sup>狼狽スルコトナシ、
ベニンシユラルノ役、空林^{ソウリン}登^ト困^{コン}苦^ク悌^フ逆^{ギャク}ノ事ヲ受^ケタルコト、大方^{オウホウ}ナラ
ズ、他人ナラバ、或ハ怒テソノ任ヲ去リ、或ハ狂病ヲモ發シヌ
ベキニ、空林^{ウエリン}登^ト久^クコレニ耐^タ、細心熟慮シテ難事ヲ處置シ、大
功ヲ成就シタルハ、獨リ大將ノ才畧ヲ顯スノミナラズ、相臣
ノ度量ヲ具タルヲ見ルニ足リ、空林^{ウエリン}登^ト怒^ドリ易^イキ血性ノ人ナ
リシガ、善クソノ職分^{シヨクブン}ヲ盡^スント欲スルノ志^シ篤^{ツク}ガ故ニ、ソノ怒
ト懲^{コウ}シテ、遂ニ非常ノ忍耐^{ニガイ}ノ力ヲ生セリ、且ソノ尤モ稱スベ
キハ、一空^{イツ}シ矜^{シヨウ}高^{コウ}自大^{ジヤク}ノ心ナク、貪^{コン}吝^{シン}ノ念ナク、下^ゲ劣^{レツ}ノ嗜^シ慾^{ヨク}ナ
カリシナリ、蓋シ大將トナリテハ、ソノ勇決神速、拿^ナ破^パ崙^{ラン}ノ如

ク、古雷武ノ如ク、相臣トナリテハ、ソノ智慮アルヲ、格朗空ノ
 如ク、ソノ純粹誠實ニシテ、高尙ナルヲハ、華聖頓ニ似タリ、洵
 ニカクノ如ク、一人ニシテ種々ノ才德ヲ具タルハ、問世ノ豪
 傑ト稱スベシ、

〔十四〕 果決神速ノ貴ベキ事

邁往ノ志アル人多クハ果決神速ニ事ヲ作ナリ、故ニ列德歴

德ハ、彌利堅有名ノ四方ニ旅行スル人ナリシガ、亞弗利加會

社ニテ、何ノ日マデニ旅裝備辦シテ、亞弗利加ニ起程シ玉フ

ヤ、問ケンバ、直ニ答テ明朝ト言ケル、普魯社ノ大將伯魯加

爾ハ、ソノ快捷ナルヲ以テ、三軍ヨリマルシヤルフナルヲ一進勇往速

帥ノ紳號ヲ得タリ、我〇執爾非斯(後ニ仙〇閔仙都ノ丟克)ニ問フモ

ノアリテ、準備具ハリ、何ノ日ニ船ニ下リ玉フヤトイヘバ、即
刻ト答シ、ナリ、格林甘伯爾印度ニ向フ軍中ノ總督ニ任
セラレシ時、何ノ日ニ發程スルヲ得ラル、ヤト問ハレケ
レバ、明朝ト答フ、嗚呼、ソノ奮烈勇往ノ志氣アルヲ、カクノ如
シ、ソノ功名ヲ成シタルヲ、豈ニ怪ムニ足ンヤ、

〔十五〕

拿破崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉シテ功ト爲シ事

兵ヲ用ルノ道ニ於テ、敵人ノ間ニ乗ジ、虚ヲ擣フ、亦神速ヲ貴
フ、拿破崙仙希列納ニ流サル、後、人ニ語テ曰ク、予昔シアル
コラノ役一、僅ニ二十五騎ヲ率テ、大軍ノ敵ヲ敗シテアリ、抑
コノ日ハ、三日大戰ノ後ナレバ、戰ノ最中ニ、敵モ我軍モ、忽チ
困倦ノ色ヲ顯ス、予コノコソ勝負ノ轉機ナレ、コノ時ヲ失フ

べカラズトテ、急ニ二十五人ニ命シ、人ヱトニ喇叭ヲ持シメ、
 敵ノ翼ヲ衝撃セシカバ、敵軍大ニ敗走セリ、蓋シ兩軍相戰ト
 キハ、互ニ敵ヲ驚惶セシメ、フナヲ務ナリ、故ニ我軍ニテ忽然
 驚惶スルヲ起リナバ、敵ニ敗ラルベキ時ト知ベシ、然バコ
 ノ驚惶スル瞬息ノ時コソ、忽ニセザルヘケレ、コノ時ヲ謹ミ
 用ヒ、敗ヲ轉ジテ功ト爲ベシ、又曰ク、敗レタル轉瞬ノ間、隙
 トニ勝ベキ轉瞬ノ機會アリ、歐塞特里人ハ、時ノ價值ヲ知ズ、
 故ニ彼ノ躊躇スル間ニ、予コレヲ撃チ敗ヲ得タリシナリ、
 (十六) 哈斯丁士七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
 印度ハ、百餘年コノカタ、英國ノ人、勢力ヲ顯ストコロノ地ト
 ナレリ、古雷武ヨリ、哈武洛克、古雷德ニ至マデ印度ニ於テ、或

ハ政事ヲ以テ、或ハ武功ヲ以テ、大名ヲ得タルモノ、後先相續
グ、空^{カエ}勒^ル斯^ス力^リ、墨^メ的^ト加^カ夫^フ、烏^ウ的^ト蘭^{ラン}、義^ギ的^ト瓦^ワ埴^チ士^ス、老^{ラウ}連^{レン}設^セ士^ス、ノ如^コキモ

ノ、是^シナリ、ソノ他^タ瑕^カ瑜^ユ相^シ掩^ヘズト雖^モ、卓^{タク}越^{ゲツ}ノ名^ナヲ得^テタルモノ

ヲ瓦^ワ連^{レン}哈^ハ斯^ス丁^{チン}士^スト云^フ、ソノ家^カハ、元^{ゲン}來^{ライ}デ^イイ^イレ^レスホドノ鉅^{キョ}族^{ゾク}ナリ

シガ、次^ジ第^{ダイ}ニ衰^{スイ}ヘ、瓦^ワ連^{レン}哈^ハ氏^シノ時^{トキ}ニ至^ツテ、ソノ父^フハ貧^{ヒン}キ農^{ノウ}民^{ミン}ナ

リシナリ、哈^ハ氏^シ七^{シチ}歲^{サイ}ノ時^{トキ}、偶^ニ夏^カ日^{ニチ}ニ當^{タツ}リ、祖^ソ先^{セン}ノ時^{トキ}、領^{リョウ}スル地^チヲ

過^カテ流^{リウ}、川^{ケン}堤^{テイ}ニ坐^サシケルガ、コノ時^{トキ}、ソノ心^{シン}ニ、何^{ナニ}ニモシテ、

コノ田^{テン}産^{サン}ヲ恢^{クワイ}復^{フク}セバヤト、志^シ念^{ネン}ヲ生^{セイ}ゼシト言^{イハ}傳^{デン}フ、哈^ハ氏^シ長^{チヤウ}メ

ルニ及^キノデ、舉^{キョ}止^シ安^{アン}靜^{セイ}、心^{シン}思^シ剛^{コウ}毅^イ、果^{ケツ}シテ能^{ノリ}クソノ故^コ世^{セイ}ノ田^{テン}ヲ

買^{カイ}ヒ、屋^ウ宅^{タク}ヲ建^{ケン}テ、幼^{ユウ}時^{トキ}ノ一^{イチ}念^{ネン}ヲ成^{セイ}就^{ジュ}セリ、馬^マ高^{コウ}禮^{レイ}曰^{イフ}ク哈^ハ氏^シ印^{イン}

度^{タク}ノ熱^{ネツ}地^チニ在^{アイ}リ、政^{セイ}ヲ爲^スシ、兵^{ヘイ}ヲ治^チメ、五^ゴ千^{セン}萬^{マン}人^{ニン}ヲ統^{トウ}理^リスルノ

時ニ當リテ、ソノ望ハ、デイレフホドニ指サセリ、而シテ哈氏久ク官
ニ在テ、革惡榮辱駁雜スル生涯ヲ歷タル後、退休シテ歳ヲ卒
タルトコロハ、マタデイレフホドナリ、

(十七) 那比爾印度ニ於テ奇勳ヲ策スル事

查爾斯那比爾、マダ勇氣世ヲ蓋ヒ、堅忍不拔ノ志アル人ナリ、

嘗テ兵門ニ在テ、艱難ノ事ニ圍繞セラル、トア時、那比

爾曰、コノ難事何ゾ我ニ害アラソヤ、特ニ吾足ヲシテ、益地中

ニ深ク入シムルノミト云ケリ、一千八百四十三年、天保

年、墨亞巴ノ戰ニ、二千人ヲ以テ、皮路直坦三萬五千ノ兵ヲ破

リ、ソノ十歐羅巴人ハ、僅ニ四百人ノミ、此時カシノ如キ衆寡

攻セザ、大兵ニ向ハ、冒昧ノ舉ニ似タリ、然ニ那比爾豫メ必

大勝ベキヲ信シ、并ニソハ衆ヲシテ、コレヲ信ゼシメ、サテ敵
壘ヲ踏フ、ソノ中央ヲ衝撃シ、三時ノ間死ヲ極テ戰フ、皮路直
坦ハ、英兵ニ二十倍セシガ、ソノ勢ニ敵シガタク、對面シナガ
ラニ背ニ退ケリ、蓋シ戰ハ剛勇忍耐ニ非レバ勝ベカラズ人
ハ頭項愈敵ニ近ケバ、愈勇ヲ顯シ、利ヲ獲ベシ、兵ヲ進ルヲ只
一度ニテモ敵ヨリ多ケレバ、ソノ戰ニ勝ベシ、忍耐シテ退サ
ルヲ只ユミニユートノ間敵ヨリ久ケレバ全捷ヲ收ベシ、サレ
バ斯巴爾丹ノ軍事ニ明ナル人、ソノ子、劍ノ短チ歎ンケレバ、
コレニ谷テ汝ノ一步ヲ加テコレヲ長セヨト云ケリ、

(十八) 那比爾三軍ニ信服セラレシ事

那比爾ハ、ソノ統帥ナル三軍ノ士卒ヲシテ、己ノ如ク英雄ノ

氣象アラシムル正道ヲ知リ、即チ士卒ト勞苦ヲ同セシナリ。
 故ニソノ言ニ「人ヲ統帥スルノ大道ハ、公平ニミテ勞苦ヲ分
 チ取ニ在リ、戰勝ヲ得ント欲セバ、大將タルモノ、全副ノ心力
 チ戰闘ニ用ベシ、困難愈甚ケレバ、愈多ク勞苦ヲ爲ベク、危險
 愈甚ケレバ、愈多ク勇氣ヲ顯スベシ、カクノ如クニシテ、困難
 危險ヲ壓服スベシ」云リ、皮路直坦カンチヒルスノ役ニ、一ノ
 年少ノ武官、那比爾ニ從シモノ曰ケルハ、「予彼老人ノ馬上ニ
 在テ、暫ク休息サルヲ見ルトキハ、予ノ如キ少年強壯ナルモノ、
 何ニシテ懶惰ナルベケンヤ、彼人ノ命令ナラバ、裝藥セル炮
 口ノ中一ナリトモ進ベシト、或人コレヲ以テ、那比爾ニ語ケ
 レバ、那比爾ソレコソ、眞ニ吾勞苦シタル満足ノ報賞ナレト

言ヒシトナリ、

〔十九〕

那比爾印度

チヨングラーヲ試ル事

那比爾印度

チヨングラー

戲法ヲ弄

ヲ試シ

話説、ソノ生平膽勇

アリテ、性行純實ナル一斑ヲ見ルニ足リ、印度ノ戰終リケル

後、一ノ右名ナルチヨングラー、英兵ノ軍營ニ至リ、大將并ニソノ

家眷諸雷官ノ前ニ於テ、ゾノ技ヲ奏シケルガ、種々ノ戲法ヲ

爲ル中ニ、コノチヨングラー、一箇ノ橙ヲ從者ノ手中ニ置キ、劍ヲ

揮ヒ、切テ二トナセリ、那比爾、オモフニ、コレ必ズ二人竊ニ言

合セテ、人目ヲ迷スナルベシ、何ニトナレバ、劍ヲ以テ、手中ノ

一小物ヲ切り、ソノ手ヲ傷ルヲナキハ、能スベカラザルヲナ

リ、斯格の小説ニ、コレニ類スルヲアレハ、信シ難シト、因テ、

コノ疑ヲ決センガ爲ニ、大將、ソノ右手ヲ伸シ、「コノ上ニテ汝ノ伎ヲ試、」ト曰ケレバ、テゾマツカヒ「予モ汝ニハ能セラルマ

ハ免王ヘ」トイフ、ナ「那比爾」果シテ然リ、予モ汝ニハ能セラルマ

「ト思リ」トイヘバ、テノマツカヒ「予モ汝ニハ能セラルマ」シカラバ、左手ヲ示シ玉ヘ」トコ

レテ視テ後、容ヲ斂メテ「左手ナラバ試マウサソ、君堅ク腕ヲ

持テ動シ玉ハザレ」トイフ、ナ「何故ニ、左手ヲ許シテ、右手ヲ否

ミシヤ」ト問シ、「君ノ右手ハ、中央凹ミ深シ、指ヲ切ソノ懼ア

リ、左手ハ、中央高シ、危ベキヲ少シ」ト云ヘリ、ナ「那比爾」後コノ事

ヲ、人ニ語リテ曰ク、予コノ時、テゾマツカヒ「予モ汝ニハ能セラルマ」ニカク言レシ時、驚駭

シテ、サテハ眞ニ劍ヲ揮ヒ、カ、ル精細ナルヲサ爲ナリト、吾

ガ疑ハ、解ニケリ、然レモ、予既ニ衆人ノ前ニ於テ、彼ヲ挑テ對

手ト爲^レニレバ、予ヨリ引^キ退^クベキヤウナシ、因^テ橙子ヲ手上ニ置^キ、舌^カ腕^ヲ固^ク伸^セ、^デ「^ツユウ^グラ^ー、^ソノ^身ヲ^整ヘ、^劔ヲ^閃カ^ス」カト見^ヘシガ、忽^チ橙子ハ兩段トナレリ、コハ時劔鋒ハ手上ヲ過^ル、冷^{ナル}糸ハ如^キチ覺^エタリ、那^ナ比^ビ爾^ルコレニ繼^デ曰^ク、米^ア亞^ニ尼^ニ於^テ、印^ン度^ダノ勇^敢ニシテ劔^ヲ善^スル許^多ノ士卒^チ、我^ガ軍^衆ニテ打^リ敗^ルハ、美^ミシカリシ事ナリ、

(二十)

印^ン度^ダ叛^ン亂^ルノ事并^ニ英^イ人^ニ節^ニ死^スル事、

一千八百五十七年^{安政四年}五月^{榜^ベ高^ゴ喇^ラ}ノ土^兵、將^吏ニ叛^キ、蛙^ア兒^エ希^ニ向^フノ推^シ進^ム、處々英^イ人^ノ住^スル處、ミナ叛^兵ニ圍^マレ、ソノ助^ヲ呼^ブ聲[、]東^省ヨリ西^部ニ連^リ、ソノ騷^ソ擾^トオホカタナラズ、コレヲ印^ン度^ダノ英^イ領^ニ滅^亡シ時^至、英^イ人^ヒシシ災^災禍^タ

受ルナニシ―思^フホドナリシ、拉克腦^{ラクガノウ}ニテ英國文武ノ官員、并
 ニソノ^ガ女、印度^{インデア}ノ叛民ニ、數月ノ間、攻圍^{オウメイ}レシガ、失望セル一
 語ナ言^ヒ出スモノナク、降伏セント欲スルモノナシ、朋友ヨリ
 ノ文書^{サヘキヲ}送^{オウ}レヌレバ、印度^{インデア}ノ失^ヒシヤ保^{タモ}テルヤト云^フ、イモ知テ
 レズ、然^レ、吾^ガ邦人ノ忠厚剛勇^{チュウコウキウユウ}チ堅^ク信^シ、ダトヒ一時災厄
 チ被^{ウケ}ムハトモ、終^ニハ邦人ノ勝利チ收^{オサム}ルヲ疑ナシ、我輩職分
 ナ^ニ盡シテ、同^ジシコハ、ニ死スベシトテ、勇氣チ奮^{フユ}ヒ、叛民一力
 戰ス、カノノ如キ情形^{アワセ}、ヒ―リ拉克腦^{ラクガノウ}ノミニアラズ、各所英人
 ハ住ス、所ミナ然^リ、各所英人ハ心ミナ同^ジ、コノ時、勇將ハ
 ヲロク、イングリズ、チイル、ウートラム等、ミナ戰死シテ英國チ光榮
 ス、然^ルニ死生ノ際^{アヒダ}ニ臨^シデ、ソノ操守チ失^ナハザルモノハ、獨リ將

領ノミナラズ、軍吏、歩卒、平民、婦人ニ至ルマデ、均シク皆節義ヲ顯ハセリ、抑モコノ節ニ死シタル英人、別ニ選拔セラレタルモノニモ非ズ、彼ミナ通常ノ人民ニシテ、本國ノ街衢、店舗、田野、會所ニ於テ、日々相逢トコロノモノニ過ズ、然ニ一旦變故起リ、被害ヲ被ルニ及ンデ、皆各々自己ノ體面ヲ存シ、職分ヲ盡シ、勦力ヲ出シテ、英雄ト爲ルヲ豈ニ尊ブベキ事ナラズヤ、門答^{ミダ}_ニ白^ベコ^トノ死節ノ人民ヲ贊シテ曰ク、コノ時、英人貴賤長幼男女ヲ論セズ、一人モ畏縮戰慄スルモノナク、盡ク叛民ニ抵抗シ、コレト鬪戰シテ、潔ク死シタリ、コレヲ以テ人民一般ノ教育、眞ニ極大ノ利益トナルヲ知ベシ、何ニトナレハ、教育ヲ受ルニ由テ、英人少年ヨリ、自己ノ力ヲ用ヘル自主ハ

權ノ保ベキヲ知ル、コノ故ニ、何物モモ懼レズ、何事モモ驚カ
 ズ、同類ノ人、心志ヲ合セ、醜類逆黨ニ抗拒シ、泰然トシテ患
 難ノ際ニ處ルヲ得タルナリ、侄兒希ニ於テ、印度ノ叛兵、英
 人ノ軍營ヲ攻ルヲ三十度ナリシガ、英人ノ奮闘ニ由テ、三十
 度逐ヒ退ラル、英兵三千五百人ニ過ズシテ、賊軍ハ七萬五千
 人ニ及ベリ、英人或ハ死シ、或ハ傷^{キズ}疾^{ヤミ}チ蒙ムリ、或ハ瘡^{キズ}疾^{ヤミ}チ受
 ト雖^レ、勇氣^{ガク}撓^{ガム}マズシテ防戰セシカバ、後再^ビ英國ノ旗章、侄
兒希ノ牆上ニ飄^ウレリ、コノ時戰場ニ在テ、剛勇ヲ顯ハシタル
 中ノ一人、加比丹^{カビダン}合德^{カクタク}遜^{ソン}曰ク、予心中^{ココロ}ツ實^{マコト}ヲ語レバ、地球上、他
 國ノ人、若シカクノ如キ急難大厄ニ逢^ヒナバ、立^ツ住マルヲ得
 サルベク、又敗北ヲ免^ガレザルベシト思フナリト云リ、

此時尋常ノ歩卒、平生艱難ニ慣ルモノモ、少年ノ官吏、元來安逸ニ長ズルモノモ、均シク皆丈夫ノ氣象ヲ顯ハシ、均シク皆廉耻ノ道ヲ失ハザリキ、英國ノ人、精神強壯ナルト、教養ノ完全ナルト、コノ二者ノ明效、イマダ此時ヨリ著ルキモノアレズ、要シテコレヲ言ヘバ、英國ノ人ハ、英國產物中ノ最モ美ナルモノナリ、英史ノ中、コノ印度ノ一卷ハ、怕ルベキ高價ヲ以テ購ヒ得タリ、然レセ、コノ亂後生存スル人、及び後人ノ爲ニ、善教トナリ模範トナルコノ利益、甚ダ大ナレバ、コレヲ以テ、ソハ捐費ヲ償フニ足ベシ、

二十一

雜未耶東洋ニ航スル事

西方諸邦ノ人、印度及ヒ東洋ニ於テ、剛毅勇敢ノ志行ヲ顯ハ

ス、獨リ戰闘ノミニ非ス、吉祥善事ニ於テ亦然リ、故ニ三軍
 ノ豪傑、國ノ爲ニ生テ輕ズルヲ固ヨリ記憶セザルベカラズ、
 上帝道ノ豪傑、身ヲ以テ道ニ殉フヲ尤モ忽畧ニスベカラズ、
 雜未耶ヨリ馬丁、維廉斯ニ至ルマデ、相繼ギ勞苦シテ道ヲ弘
 ル人、盡ク皆塵世ハ欲ヲ離レ己ハ生命ヲ失フヲ憚ズ、特ニ人
 類ノ永死ニ入モノヲ覓メ、コレヲ救ント欲スルノミコシテ、
 更ニ他ノ願望ナキヲナリ、コレ等ノ人、當ルベカラザルノ勇
 志、屈フベカラザルノ耐性タイヲ以テ、飢寒ヲ忍ビ、危險ケンヲ冒シ、疫
 癘ノ中ニ行步シ、困憊クニヲ辭セズ、疾病ヲ厭ズ、或ハ傳道ノ爲ニ
 殺戮セラルト雖モ、反テ更ニ歡喜シ、コレヲ以テ光榮トナセ
 リ、ンレガ中ニ、最モ始先ニシテ最モ有名ナルハ、弗蘭西士フランシスノ雜

未^{ビイ}耶^エナリ、雜^サ未^{ビイ}耶^エハ、貴^キ爵^{ケツ}ノ族^{シユ}ニ生^ナレタル人^{ヒト}ナレバ、若^モシ其^レヲ
 シテ世^セ間^{カン}ノ歡^{カン}樂^{ラク}ヲ縱^{ホシ}ニシテ、塵^{チン}世^セノ權^{ケン}勢^{セイ}ヲ得^エンヲ欲^{ホシ}セシ
 メ、コレヲ致^チス、難^{ナン}カテザルベシ、然^{シテ}ドモ雜^サ未^{ビイ}耶^エハ、卿^{ケイ}相^{サウ}公^{コウ}
 侯^{コウ}、ヨリ高^{カウ}ク金玉^{キョウゴク}田^{テン}産^{サン}ヨリ貴^キモハニ志^シセルガ故^ユニ、彼^カヲ舍^ステ
 是^{コト}ヲ取^リタリ、雜^サ未^{ビイ}耶^エ心^{シン}術^{ジュツ}端^{タン}正^{テイ}、容^{ヨウ}止^{テイ}溫^{オン}雅^ヤ、志^シ氣^キ勇^{ユウ}剛^{コウ}、度^ド量^{リヤウ}寬^{カン}弘^{コウ}、容
 易^{ヨウイ}ニ人^{ヒト}ニ導^{ビカ}ル、ト雖^レヒ、人^{ヒト}ヲ導^ビクノ才^{サイ}アリ、容^{ヨウ}易^イニ人^{ヒト}ニ勸^{ケン}ラ
 ル、ト雖^レヒ、人^{ヒト}ヲ勸^{ケン}ルノ學^{ガク}アリ、亦^モ剛^{コウ}毅^イハ、丈^{チヤウ}夫^フ亦^モ溫^{オン}厚^{コウ}ハ、君^{キミ}子^シ
 ナリ、年^{ネン}二十^ニ二^ニノ時^{トキ}、巴^パ理^{リス}ノ大^{ダイ}學^{ガク}院^{イン}ニ於^{ケル}テ、ヒロシヒ一^{イチ}學^{ガク}理^リノ教^{キョウ}官^{カン}
 トナル、コノ時^{トキ}雷^{ライ}闕^{ケツ}拉^{ラク}ト交^{カウ}リ、互^ニニ相^{サウ}驩^{コン}愛^{アイ}セシナリ、
 葡^コ萄^{タウ}牙^ヤノ王^{オウ}約^{ヤク}翰^{カン}第^{ダイ}三^{サン}、印^{イン}度^ドノ領^{リョウ}地^チニ、神^{シン}道^{ドウ}ヲ施^セント欲^{ホシ}シ、勃^{ハク}拔^{ハツ}
 地^チ拉^{ラク}一^{イチ}日^{ニチ}ルモノヲ擇^{セク}ビシガ、病^{ヤミ}ニ罹^カリ、往^キ、ヲ得^エズ、因^ユテ雜^サ未^{ビイ}

耶^テナ以^テノ、コレニ代^リタリ、雜^ザ未^ミ耶^テ襪^{ソク}ノ衣^エヲ脩補^シ、速^カニ力^リ斯^ス
 本^ダニ赴^ムテ、ソレヨリ東洋ニ向^テ發程^スス、ソノ乗^ルトコロノ船ハ、
 俄^コ亞^アノ總督、并^ニ兵士一千人ヲ載^セテ、俄^コ亞^アニ往^リトスルモノ
 ナリ、雜^ザ未^ミ耶^テハ、船房^{カビン}ヲ受^テタレドモ、コレニ居^ラズ、海程^ヲ歴^ル
 間^カ甲^カ板上^ニ睡^リ、繩^ヲ以^テ枕^トトナス、水夫^ト、飲食^ヲ與^{トモ}ニシ、病
 者^ハアレハ、コレヲ看^{カン}護^ゴシ、ソノ他^カ、水失^ノ爲^ニ要須^ノ事アレバ、
 勞役^ヲ執^トリ、又コレガ爲^ニ、損害^{ナキ}玩戲^ヲ作^リ、消遣^ノ具^ト
 ナサシム、コレニ由^リテ、船中ノ人ニ甚^ダ尊敬セラレタリ、
 雜^ザ未^ミ耶^テ既^ニ俄^コ亞^アニ着^キシ、ソノ人民^ノ、歐^{エウ}洲^{ロフ}ヨリ來^ルモノ、并^ニ
 本地^ノ人、盡^ク弊惡^ノ俗^ヲ爲^{タル}ヲ見^テ、大^ニ驚^キタリ、蓋^シ
 歐^オ洲^ウノ人、禮義^ノ化^ニ遠^サカリ、壞惡^ノ事^ヲ爲^スニヨリ、土人^コ

レニ效^{ナク}ヒ、遂^ニコ[。]、ニ至^リシナリ、雜^ザ未^ビ耶^{エイ}手鐘^テヲ鳴^ラシ、街衢^ケヲ
過^ギキ、懇^{コノコト}ニ人民^ニ乞^ヒ、ソノ兒子^コヲシテ、來^リ學^{ハシ}メシガ、幾
何^ニナク、百^ニ多^クノ書生^ヲ集^メ、毎^日慰^ム懃^ニコレヲ教^育ス、ソノ
間^ニハ、病人^ヲ存^シ問^シ、癩^者ヲ看^候シ、窮^苦與^穢ノ徒^一款^洽ス、
蓋^シコノ輩^ノ愁^痛ヲ慰^撫シテ、コレヲ眞^理ニ導^カント欲^セ
リ、故^ニ所^ハ哭^ハ聲^耳ニ至^ハ、決^シテ、コレヲ放^過スル^{ナシ}馬^{ナク}
拿^附ノ珠^ヲ撈^ル者^ノ慘^ハシキ^ヲ聞^テ、コレニ赴^キ、慈^悲ハ
録^音ヲ振^ヒ、貧^病ノ民^ニ給^事セリ、
雜^ザ未^ビ耶^{エイ}摩^リ林^ノ海濱^ニ沿^ヒ、城^市村^落ヲ過^ギ、土^人ヲ聚^メテ、
コレヲ教^ヘ、又^ソノ方^言ヲ以^テ、教^書ヲ譯^シ、兒^童ヲシテ暗^誦
セシメ、符^テソノ父^母隣^近ニ傳^ヘシム、門^弟ノ中^{ヨリ}、三^十人

ナ、遂^ステ、教師トナシ、三十所ノ寺觀ヲ掌管^{アツカス}セシメタリ、コレヨ
 リトラバンコールニ至リ、此郷ヨリ彼郷ニ移リ、兩手^{フタタテ}疲テ、擧^カテサ
 ルニ至^ママデ、毎日洗禮ヲ施シ、聲音枯テ聞サルニ至ルマデ、
 日ニ講^{コウ}終^ハテ、務^ムタリ、雜未耶^{ザミヤ}自^ミラ曰^{イハ}ク、教化ノ博ク及^ヒシヲ、予ノ
 志望セシニ踰^エタリト、蓋シツノ言行純誠懇切ニシテ、間然^{ケンゼン}ス
 ルモノナキニ、苗^リテ足跡ハ至ルトコロ自^{オンジカ}ラ能^ク人ヲシテ、コレ
 ニ感化^{カンカ}向^ムセシメタルナリ、
 雜未耶^{ザミヤ}收^イ穫^{ハク}ノ穀ハ多クシテ、農人ハ少シ、人民ノ教化ニ從^フマ
 施^セトコスエノ意ナリト、言ルヲ、實ニ證知シタレバ、ソレヨリ、麻^ア
 拉^ラ加^カ日本ニ至ル、雜未耶^{ザミヤ}曰^{イハ}ク、何ナル痛苦ノ刑、慘毒ノ死、吾ニ臨^ム
 ト雖^モヒ、予甘心シテコレヲ受^ケベシ、一箇ノ靈魂ヲ救ヒ得ルタ

メニハ、萬度ノ痛苦ヲ受ルトモ、吾甘必スルトコロナリト、
 七年ノ間勉勞セシ後、支那ニ向テ發程セシガ、サンチアン島ニ
 於テ、瘧疾ヲ得テ、沒セリ、時ニ一千五百五十二年天文二年十一月
 四十有七ナリ、

〔二十二〕

我○維廉士南海ニ航スル事

維未耶 繼テ、遠方ニ行旅スルモノ、中ニ、ソノ最モ顯タル
 モノハ、印度ニ於テ、士克華都、加禮、及ビ馬始面、支那ニ於テ、華
 則拉弗及ビ馬禮遜、南海ニ於テ、維廉士、亞弗利加ニ於テ、甘伯
 白爾、莫、的、及ビ律賓士敦ノ如キモノナリ、我○維廉士ハ、始メ
 鐵器ヲ買モノ、家ニ徒弟トナル、遲鈍ナル童子ナリシガ、次
 第二打ノ事ニ巧ナルヲ得テ、ソノ師ヨリ要重ノ器ヲ製

スルヲナ托セラレタリ、一日偶、說法ヲ聞タリシガ、ソノ心偏
 ニコレヲ好ミ、遂ニ貧學院ノ師トナリ、安息日ニ、往テ童子ヲ
 教フ、嘗テ朋友集會セル時、傳道使ノ起源ノ事ヲ聞キ、コレ
 リ自^カラコノ職ニ力ヲ竭^ホント志^ザシ、倫敦^{ロンドン}ミソシロナリー會所ニ言^ヒ
 立^チケレバ、忽^チソノ請ヲ聽^ユサル、此時賣鐵家徒弟ノ年期、未ダ滿^タ
 ザリシカ、其師マタコレヲ許シ、ソノ工鋪^ミヲ去ラシメタリ、ソ
 レヨリ太平海ノ諸島ニ往キ、道ヲ弘メ、オーヒズ、タヒタイ、レイアチ
 イニ在テ、尤^モ功勞ヲ積ム、維廉士獨^{ウィリアムズ}リ眞理ヲ講説セルノミナ
 ラズ、自^カフ手足^カヲ勞シテ、打鐵工ヲ爲シ、圖圖^カヲ作り、舟楫^カヲ造
 リ、ソノ他文明諸邦ノ諸藝術ヲ以テ島人ニ教シガ、一日エル
 ロマノカノ海濱ニ於テ、蠻民ニ殺サレタリ、

(一十三)

律賓斯敦亞弗利加ニ至ル事

律賓斯敦ハ、蘇格蘭ノ人ナリ、家貧シカリシ故、少時額拉斯哥

ニ近キ製棉工場ニ往キ、工事ヲ作リ、始テ得タル工錢ヲ以テ、

拉丁文法書ヲ買ヒ、夜中ニヨレヲ學ブ、又小説ヲ除ノ外、博ッ

群書ヲ究メ、紡機ノ上ニ書ヲ置キ、コレヲ讀ニ至ル、カクノ如

イトヲヨルンカク

ク勉勵シテ有用ノ學問ヲ、多ク胸中ニ積ミ貯ヘ、又醫學會所

ニ往キ、刀圭ヲ學ビ、又或ハ上帝道ノ講義ヲ聽ク、ガクノ如キ

イキヨロ

ノ費用ハ、全ク自己ノ工場ニ在テ賡ケ得ルモノニ由テコレ

ヲ支ヘ、他人ヨリハ、一錢ハ助ヲモ受ズ、律氏後ッノ實ヲ叙テ、

今余自ッ往昔ヲ顧ルニ、勞苦ノ工業ヲ作シハ、天幸ニシテ、吾

教養ノ實益ナリシヲ覺ユ、若シ今セ猶爲得ベキアラハ、

再。し。昔。日。ノ。生。涯。ヲ。始。メ。賤。工。ヲ。執。リ。勞。苦。ニ。慣。ン。コ。ト。欲。ス。ト
 云。ノ。既。ニ。シ。テ。醫。科。ノ。業。ヲ。卒。ヘ。ケ。レ。バ。拉。丁。語。ニ。テ。ソ。ノ。説。オ
 書。シ。コ。レ。ヲ。考。試。官。ニ。出。シ。タ。レ。バ。內。外。科。醫。ト。ナ。ル。ベ。キ。免。許
 ナ。得。タ。リ。

律。氏。始。メ。自。己。ノ。費。用。ニ。由。テ。支。那。ニ。往。ン。ト。欲。セ。シ。ガ。コ。ノ。時、

英。國。支。那。ノ。間。ニ。戰。争。起。リ。コ。レ。ガ。タ。メ。ニ。障。礙。セ。ラ。ル。ハ。故。倫。

敦。ミ。ツ。シ。ユ。ナ。リ。會。社。ニ。至。リ。傳。道。ノ。職。ヲ。作。ン。コ。ト。言。ケ。レ。バ。會

社。ニ。テ。律。氏。ヲ。シ。テ。亞。弗。利。加。ニ。往。シ。ム。一。千。八。百。四。十。年。十。一。保

年。コ。ノ。地。ニ。達。ス。律。氏。曰。ク。我。年。來。全。ク。自。己。ノ。力。ニ。倚。テ。他。人。

ニ。仰。賴。セ。ザ。リ。シ。故。今。會。社。ニ。支。給。セ。ラ。ル。ハ。一。我。ニ。於。テ。心。痛。

ニ。堪。ズ。ト。サ。レ。バ。特。リ。他。人。ノ。管。轄。下。ニ。在。テ。職。務。ヲ。爲。ス。コ。ト。サ

以テ足^レリセズシテ、不羈、獨立ノ功勞ヲ作^ルリ出^スセリ、傳道ノ暇ニハ、自ラ水道ヲ堀^リ、家屋ヲ建^テ、田地ヲ耕^シ、牛羊ヲ牧^シ、士人ニ職ヲ教ヘケリ、

律氏始發程セシ時、同行數人ト相伴^ヒテ歩行セケルガ、同行ノ人、竊ニ相訐シテ、彼甚ダ瘦^{ヤセ}タリ、特ニ袴^{トローゼス}ヲ着^ケルナ以テ、強ク見ユルノミ、彼容易ニ人ニ打倒^{チダボ}サルベシト云フ、律氏コレヲ聞テ、大ニ激怒シ、每日力ヲ極^メテ、速^カニ行キ、同行ノ者ヲシテ、ソノ健歩ニ驚^カシメシトナリ、

律氏亞弗利加ニ在テ、爲ストコロノ功勞ハ、ソノ著ハセル「ミツシヨナリイーラベルス」ニ詳^カニ見ユ、コノ書ハ、旅行日記ノ類ニテ、甚ダ人ヲ喜樂セシムルモノ、一ナリ、律氏ノ人ト爲^リ、次ニ

録スル一事ニテモ、ソノ志概ヲ見ルベシ、始メ亞弗利加ニ乘
 リ往シテ氣船、用ガタクナリシカバ、ソノ家ニ書ヲ送り、二千
 金ノ費ニテ、新ニ一艘ヲ造ント命セリ、抑モコノ金ハ、ソノ著
 書ヨリ得タル利銀ニシテ、ソノ兒子ノ爲ニテ、別ニ除置ル
 モノナリ、ソノ書中ニ「兒子ハ各ソノ自己ノ力ニテ金銀ヲ得
 べキヲ要ス」ト言シトツ、

(二一四)

戎○厚亞德赫制ヲ改革スル事

戎○厚亞德ノ行實ヲ觀ルキハ、心志堅忍ナレバ、タトヒ身體
 虛弱ナリトモ、難事ハ山嶽ノ如キモ、ナチ移スベキヲ知ニ足
 リ、厚亞德ノ時ニ及マデ、牢獄ノ制、善ラズシテ、罪人徒ニ苦
 受ケ、死ニ至ルモノ多カリケレバ、厚亞德コノ弊事ヲ除キ、人

命ヲ助ント欲シ、勞苦ヲ避ズ、危難ヲ顧ミズ、疾痛ノ身ニアル
 ナ忘レ、生平ノ力ヲ竭シテ、コレニ從事セリ、厚亞德中等ノ資
 質ニシテ、才氣常人ニ踰エズ、但ソノ心情純誠、志意強毅ナル
 ナ以テ、大事ヲ擔當シ、生時ニソノ志ノ成就スルヲ見ルヲ得
 タリ、死後ニ至リ、ソノ説益々英國及ビ文明諸邦ニ行レ、獄制
 送ニ一新セシカバ、コレヨリ罪人瘼死スルモノナクシテ永
 ク快安ハ福ヲ受ルヲ得タリ、

〔二一五〕

若那士ジョナス翰回ハンウェイ善法ヲ創メ邦人ヲ惠ム事

匹夫ニシテ人民ノ利益ヲ増シ、二人ニシテ邦國ノ福祚ヲ大
 ニスルモノアリ、若那士ジョナス翰回ハンウェイノ如キ、即チソノ人ナリ、一千七
 百十二年、波都毛士ニ生ル、十七歳ノ時、力斯本ニ往キ、一商家

ノ徒弟トナリシガ、ソノ職業ヲ勤メ、約信ヲ違ズ、正直堅實ナルヲ以テ、衆人ニ敬重セラル。倫敦ニ還ルニ及ンデ、俄羅斯商會コテ、ソノ社中ニ入ンコト欲セシカバ、翰回即コレニ從ヘリ、其後商事ヲ盛ニセント欲シ、彼得堡ニ至リシガ、幾何モナク、英國布疋ヲ二十車ニ積ミ、波斯ニ向テ行旅シ、裡海ノ東南岸ニ沿ヒ、亞斯的拉拔德ニ着セシ時、忽チ強盜ニ逢ヒ、大ニ貨物ヲ奪ハレ、僅ニ生命ヲ脱シケリ、コノ時ヨリ「チバー、デスペール」決シテ失ノ語ヲ記號ニ用シトナリ、彼得堡ニ住スルコト五年、望セズ生意興旺ナリシ後、英國ニ歸ル、一ハ身體ヲ康健ニセンガ爲、一ハ國人ノ利益アル事ヲ謀ランガ爲ナリシト云フ、翰回ハ、自己ハ費ヲ節約シテ、多ク仁善ハ事ヲ爲ス、倫敦

ノ大道ヲ造ルガ如キ、其一ナリ、一千七百五十五年寶曆五年法國

ヨリ侵伐ノ事アルベシト、流傳ノ説盛ナリシガバ、翰回ハ、海

軍ノ人ヲ備ル良法ヲ設ント欲シ、遂ニローヤルエノキスチエンザ大會

館ニ於テ、商賈及ビ船主ヲ集會シ、水軍ハ義兵ヲ備フル一社

ヲ立、職役人ヲ設ケ、自ラ主トシテソノ事ヲ綜括ス、コレマリ

ーンソカイテイ水軍會社ノ起原ナリ、コノ設大ニ邦國ノ利益トナル

ヲ、今日ニ至リテ、益顯ハル、コノ會社始リテヨリ、六年ノ中ニ

五千四百五十一人ノ厠僮、四千七百八十七人ノ義兵ヲ、會社

ニテ教練シ、海軍ニ入シムルヲ得タリ、今ニ至ルマデ、毎年

貧家ノ童子六百人ヲ慰勸ニ教養シ、水夫トナラシムルヲナ

リ、

樂兒ヲ養育スル爲ニ設クル所ヲ育嬰館ト云フ、多年前ニ托
 馬士マース格藍グラムコレヲ創タリシガ、コレヨリ貧人ノ父母、ソノ嬰兒
 ナナ棄イタシモノ徒ニ多クナリ、其他弊害少ナカラザリケレバ、翰
 回ウエイコレヲ修改セント欲シ、久シキ後、ソノ志ヲ成セリ、マグダー
 レンレンノホスピタルノ育嬰館ナ、亦翰回ウエイノ力ニ賴テ建立セテレタリ、然
 ドモ尤モソノ勞苦忍耐タイノ力ヲ用ヒシハ、寺領ニ屬スル貧民ノ
 嬰兒ヲ養育スル事ナリキ、抑モコノ時ニ當リ、コヽニ心ヲ留
 テ訪察スルモノナカリシ故ニ、ソノ慘苦イタヘシキノ情狀、壞惡ノ風俗、
 日ニ益甚シカリシカバ、翰回ウエイ獨リ毅然トシテコレヲ改メ善
 スルヲ以テ己オンレノ任トシ、自ラ倫敦中ハ貧人院ニ往キ、ソハ
 中ハ委曲コトゴマカヲ查察シ、又法蘭西荷蘭ニ往キ、貧人院ヲ檢視アサメシ、カ

クノ如ク五年ノ間辛苦セシ後、一書ヲ著ハシ、ソノ經歷スル
トコロノ事ヲ述^ベタリ、コレニ由^リテ處々貧院ノ制度、改革スル
モノ多カリキ、一千七百六十一年^{實永十}、^{翰回ノ}議、公許ヲ得
テ一條ノ律例、新ニ立ツ、曰ク、倫敦各寺領、毎年小兒ノ收受ス
ルモノ若干^{バク}、發遣スルモノ若干^{バク}、死スルモノ若干^{バク}ノ數ヲ書シ
置^ヅベシトナリ、^{翰回ハ、}コノ律例ノ實ニ行^ハレ、ソコヲ欲シ、自ラ
コノ事ヲ照管ス、每朝次第ニ貧院ヲ候察シ、午後巴力門^{バ力門}ノ議
士ヲ訪問シ、日々カクノ如ク、年々カクノ如ク、屢^{シテ}沮^{サマシク}壓^{カシ}ノ論ヲ
忍^シビ、抵抗^シノ說ニ對ヘ、各人ノ情ニ體貼^テセシガ、凡ソ十年ノ後
ニ、ソノ功勞ニ由^テ、マダ一條ノ律例立タリケリ、曰ク死兒ノ
名アル中、凡ソ寺領ニ属スル嬰兒ハ、貧院ノ中ニテ乳養スベ

カラズ、都府ヨリ數里外ノ遠ニ送り、六歳ニ至ルマデ、乳養ス
 ベシ、ソノ間ハ三年ゴトニ擇ハル、保人コレヲ照顧スベシ
 トナリ、貧人コノ律例ヲ喚テ「嬰兒ヲ保存スル律例」イフ、コ
 レヨリ後、數年ノ姓氏簿ヲ、前年ノモノニ比較シタレバ、仁人
 ノ功德ニ由テ、嬰兒數千人ノ生命ノ保タレシ一見エニケリ、
 ソノ他、倫敦ノ中ニ設タル惠民ノ舉、翰回一モ與カラザルモ
 ノナシ、モントリール、ブリノギタウン、バーバースニ、大火アリケレバ、
 俄ニ募化シテ金銀ヲ集メ、災ヲ受タル人民ヲ救助セリ、蓋ソ
 ノ忠信惻怛ヨリ出テ、自私シスルノ心ナキヲ、久シテ世人ノ
 耳目ニ認ラレシカバ、銀舗ホアレト云ルモノ、倫敦ノ住民ヲ
 率井、五人相伴ヒテ、首相勞爾德ビュートノ家ニ至リ、翰回ノ一

己[○]ヲ忘[○]レ國[○]人[○]ヲ利[○]スル[○]ヲ大[○]ナ[○]レバ、官[○]府[○]ヨリソノ功[○]ヲ表[○]異[○]
給[○]ハソ[○]ヲ望[○]ミケリ、コノ事[○]翰[○]回[○]ハ毫[○]モ知[○]ザリシガ、コレ
ニヨリテ、海[○]軍[○]給[○]糧[○]ノ監[○]督[○]使[○]ヲ命[○]ゼラル、コノ職[○]ニ在[○]リシ間、決
シテ包[○]辦[○]者[○]ヨリ贈[○]物[○]ヲ受[○]ズ、モシコレヲ贈[○]ルモフアレバ、我[○]
職[○]事[○]ニ關[○]係[○]スル人[○]ヨリ一物[○]ヲ受[○]ザル規則[○]ヲ立[○]タリトテ、コ
レヲ返[○]セシトツ、翰[○]回[○]死[○]時[○]ノ光[○]景[○]、亦尋[○]常[○]ニ非[○]ズ、病[○]デ死[○]セソ
トスルニ臨[○]ミ、欣[○]然[○]トシテ旅[○]行[○]ノ準[○]備[○]ヲ爲[○]ガ如[○]ク、悉[○]ク朋[○]友[○]
ヲ會[○]シ、訣[○]別[○]ヲ告[○]ゲ、商[○]人[○]ニ借[○]資[○]ヲ清[○]還[○]シ、ソノ事[○]務[○]ヲ料[○]理[○]シ、
清[○]楚[○]ナル衣[○]裳[○]ヲ着[○]ケ、從[○]容[○]トシテソノ生[○]ヲ終[○]タリ、享[○]年[○]七[○]十
有[○]四[○]ト云[○]フ、翰[○]回[○]遺[○]下[○]スルトコロノ產[○]資[○]、二[○]千[○]金[○]ニ滿[○]ズ、コレ
ヲ得[○]ント欲[○]スル親[○]戚[○]モナケレバ、盡[○]スコレヲソノ識[○]トコロ

ノ貧人孤兒ニ分給セリ、誠ニカクノ如キ、正直剛決勤勉ニ
テ實心アル人ハ、古今儔類乏シカルベシ、

(二十六)

額蘭未爾。沙伯黑奴賣買ノヲ禁止スル事

黒奴ニイグロヲ放ユルフノ議ヲ建ルモノ、沙伯ヨリ格拉克孫、維伯、福斯、勃

克斯敦、及ビ伯路翰ニ至ルマデ、後先相踵テ、皆心力ヲコ、ニ

盡ス、然レソノ倡首ニシテ且、最モ剛毅忍耐ナルハ、沙伯ナリ、

始ハ麻布商ノ徒弟トナリ、次ニ大炮局ノ書辦トナル、コノ時

ヨリ黒奴ヲ釋放セント志ヲ立タリ、沙伯ハ、何事ニテモ勞苦

ヲ辭セズシテ、コレヲ學ブヲ好メリ、サレバ麻布ヲ織ルヲ

ヲ學ビシ時、コノ家ニ他ノ徒弟アリテ、屢コレト教法ノ事ヲ

議論セシガ、一日コノ徒弟、沙伯ニ向ヒ、子ハ希臘ノ語ヲ知サ

ル、ニヨリテ、經中ノ文句ヲ誤解ストイヒシカバ、沙伯シャーフコレヨ
リ直ニ希臘ギリヤノ語ヲ夜中ノ業トシテ學ビ、幾何モナクシテ、コ
レニ通ズルニ至リ、マターノ猶ユウ太種ナル徒弟ト爭辯セシガ、
上ノ如キノ故ヨリシテ、希伯ヒブ來語ニ通ズルヲ得タリ、沙伯シャーフノ
兄弟維廉ウィルムハ、外科醫ニテ、ミンシングローインニ住シ、貧人ニ治療ヲ
施シケルガ、一日黑人ジョナタンオストロングト云ルモノ來リテ、
治療ヲ乞ケリ、抑モコノ黑人ハ、罷拔ババ度士トス西印度ノ島英國ノ
狀師ニ買レ、倫敦ニ來リシガ、ソノ主人ニ虐遇セラレ、跛脚ト
ナリ、目殆ド瞽シテ、職役ヲ做フ能ハザルニヨリ、狀師ニ逐ヒ
出サレ、道路ニ乞コジキ丐シテ、僅ニ命ヲ保チ、遂ニ維廉ウィルムノ事ヲ聞テ、
尋チ來リシナリ、維廉ウィルムコレニ藥ヲ與ヘ、且コレガ爲ニ周旋シ

テ、仙^{セン}巴^バ多^タ羅^ラ買^ミノ病院ニ入^ユシメ、ソノ病愈^ユケンバ、沙^{シャ}伯^{ハク}兄弟ス
 トロングチ家ニ置キ、コレチ養フ、固ヨリ主人アリテ、コレチ認^ト
 テ是非^{是非}チ生ズル^{生ズル}アルベシトハ、毫^毫モ知^知サリシナリ、ソノ後
 ストロングハ、沙^{シャ}伯^{ハク}ノ周^周旋^旋ニ由^由テ、一^一ノ藥^藥舗^舗家^家ニ給^給事^事シ、二年ノ
 間、コレニ居ル、一日ソノ主^主家^家ノ婦^婦ニ侍^侍シ、車^車ニ乘^乘リ、道路チ過
 ギケル時、舊^舊主人^{主人}ナル狀^狀師^師、偶^偶、コレチ見^見ルニ、ソノ身體壯健ナ
 リシカバ再^再コレチ得^得ント欲^欲シ、遂^遂ニ市^市尹^尹ノ捕^捕役^役二人チ用ヒ、
 コレチ捕^捕テ獄^獄ニ投^投シケリ、スーロングハ、沙^{シャ}伯^{ハク}ノ舊^舊恩^恩チ思^思ヒ出
 シ、書^書東^東チ贈^贈リ、救^救チ求^求ム、沙^{シャ}伯^{ハク}ハ、ストロングノ名^名チ忘^忘レタレバ、
 一使^一チ遣^遣リ、コレチ探^探問^問セシムルニ、獄^獄チ司^司ル者^者、カクノ如^如キ
 人^人チ知^知ズト答^答ヘシトテ、歸^歸リ報^報ズ、コ、ニ於^於テ、沙^{シャ}伯^{ハク}怪^怪キ^キトニ

思ヒ、自^ニラ牢獄ニ往キ、ストロングヲ見^ルン^カヲ固ク要シ、入ルヲ
得テ、見^ルタレバ、前年救ヒタリシ異人ノ再ビ捉^{トラヘ}ラレシナリ、沙^{シヤ}
伯^フハ、監獄^{ロイバン}ノ長ニ、コノ異人ヲ決シテ他人ノ手ニ渡スベカラ
ズト戒^{イビノケ}賜^メシ、ソレヨリ直ニ市尹^{ロードメイヤー}ノ處ニ往キ、牌票^{トラヘルカキツケ}ナクシテス
トロングヲ拘^{トラ}ヘ、獄ニ投シタリ、シ人ヲ召ビ質^メサソ^フヲ請フ、サ
テ市尹コレヲ糾問スルニ、ストロングノ舊主ハ、既ニコレヲ他
人ニ賣リ、コノ新主ナルモノ、異人ヲ認^{トメ}テ、己^レノ所有^{モチモノ}ナリトス
ル由^レ知^ラレタリ、然^ル上ハ、ストロングニ罪過ナシ、但^モシソノ誰^レ某^レニ
屬スル^フノ決斷ハ、市尹ノ關^{アノカ}ル^カニアラザレバ、市尹速ニ黑
人ヲ赦シテ、沙伯^{シヤフ}ニ付シ、伴^ナフテ家ニ歸^カシム、其後、幾何モナク、
黑人ノ新主ヨリ、沙伯^{シヤフ}ニ書ヲ與ヘ、我官府ニ控告^{ウケタテ}シ、汝ノ奪^ヌト

コロノ黑人ヲ取還スベシトテ言ヤリケル、

一千七百六十七年明和四年ノ北、英國人民ニ自主ノ權アルヲ、

議論上ニハ言シカドモ、實事ニ於テハ、大ニコレト違背セリ、

蓋シ或ハ人ヲ強テ海軍ノ役ヲ執シメ、或ハ人ヲ拐帶シテ、東

印度公司ノ厠役トナシ、或ハ迫リテ人ヲ船ニ乗テ、亞墨利加

ニ送り、人種ヲ植ユ、カ、ル事一モ、倫敦及ヒソノ他大都會ニ

テ、日々ノ如クアリシナリ、黒奴出賣ノ告示ハ、公然トシテ倫

敦立拔普爾ノ新聞紙ニ載タリ、黒奴ノ逃走スルヒノハ、賞格

ヲ掲ゲテ、コレヲ尋チ出スモノヲ募レリ、サレバ、コノ時、英國

ニテ、人奴ハ事未ダ定論アラズ、律法院ニ於テモ、首鼠兩端ノ

説ノミナリ、沙伯ハ原告人ヲ防ガンシロウニ欲シ、衆ノ狀師ニ謀リ、コ

ノ事ヲ辯白セシメテ望ミ、シガ皆沙伯^{シヤブ}ノ議論ヲ以テ、是ナラ
 ズトシテ、コレヲ背^{ウケガ}フモノナシ、シカノミナラズ、コノ時有名
 ノ大司寇^{グレート・ジャスティス}曼士非爾德^{マンズフィールド}ノ説ニ、コノ黑人ハ、英國ニ來ルウヘハ、
 自主ノ人トナルヲ能ハズ、自主ノ人トナラント欲セバ、故郷
 ヘコソ歸ルベキナレト言シヨシチ、原告人ヨリ聞ケリ、尋常
 ノ人ナラバ、カクノ如キ事ヲ聞^カハ、爭辯スルヲ企^{クンダチ}テ思止マ
 ルベキニ、沙伯^{シヤブ}ハ更ニ奮^{フン}熱^{ネツ}ノ心ヲ發シテ「我^レ世ハ法律ヲ學ブ
 モハニ見棄^シラレタレバ、吾^ガ自己ハ力ニ倚^{ヨリ}テ、コノ訟案ヲ防^ガザ
 ルヲ得ズ、然^レトモ、平生聖經ヲ讀シノミニテ、法律ノ書ヲ開^キタ
 ルヲナシ、イデヤ今ヨリ遍^チク法律書ヲ研究シ、コノ曲直ヲ決
 スベキモノナレト言^ヒケリ、

沙伯ハ、毎日大炮館ニ入テ、職務繁劇ナリシカバ、深夜或ハ曉
 早ニ於テ、律學ニ從事ス、自ラ曰「予一種ノ奴トナレリ」、嘗テ
 其友ヨリ書柬ヲ贈リシガ、コレニ答ル「予ノ濡滯ナルヲ謝シ
 テ曰ク、予今文書贈答ノ事ヲ爲「能ハズ、晨夜睡眠ノ時ヨリ、
 光陰ヲ覓メ出シテ、律法ノ疑案ヲ搜索ス、コノ事、予ニ於テ目
 前ノ急務ニシテ、少シ猶豫スルヲ得ザルナリト、サレバ、カク
 ノ如ク、務テ許多ノ律法書ヲ通覽シ、人民自主ノ理ヲ查究シ、
 巴力門ノ條例、法院ノ藏案、有名ノ公師ノ著書ニ至ルマデ、博
 搜廣羅シテ、ソノ要領ヲ抄録ス、蓋シ沙伯始ヨリ、師友ハ助ヲ
 假ズ、マタ狀師ノ中ニ、一人トシテ、己ノ説ニ同シキモノナケ
 レバ、全ク自己ハカニテ學ビケリ、然レモ、二年ノ後ニ及デ、英

國ノ律法、曉然トシテ、ソノ必ニ疑フトコロナカリケレハ、遂ニ斷^レテ曰ク、英國律法ハ中決シテ他人ヲ奴使スルヲ以テ直トスルモハナシ我上帝ノ恩ニ賴テ、コノ事ヲ究メ知^ルヲ得タリトテ、遂ニ一書ヲ著シ、題シテ（英律、人ヲ以テ奴ト爲^スチ不義トスル論）ト云フ、言少ク義該ク、明白ナル文辭ナリ、自ラ許多ノ部數ヲ寫シ、コレヲ有名ノ狀師ニ分送^リ、黑人ノ原主、コレヲ見テ、沙伯^{（シャーフ）}ノ如キ剛毅ノ人ト爭^フテハ、遂ニ敗^レチ取ルベシト思^フシカバ、種々ノ託辭^{（イヒワケ）}ヲ設ケ、訟事ヲ耽延^{（エンニン）}シ、後和睦ヲ言入^{（ヒレ）}タレヒ、沙伯^{（シャーフ）}許サズ、原告人^{（ソノモトヨリ）}ノ輔^{（タ）}ル狀師ノ輩モ、進デコノ案件ヲ任ぜズ、次第ニ手ヲ引^{（ヒ）}ノ狀ナリ、コレニ由^{（ユ）}テ原告人、コノ訟事ヲ罷ル^{（シ）}ノ爲ニ、沙伯^{（シャーフ）}ニ三倍ノ費用ヲ賠^{（ノク）}ヒタリ、

一千七百七十年、明和七年、マターノ黑人ヲ捕拿ダスルノ案件起
 レリ、或日、黑夜ニ、氷手二人、アフリカ亞弗利加ノ黑人リユイス累斯クロンゼトイヘルモ
 ノヲ捕ヘ、水中ニ拽ヒキ、船中ニ揚テ、口ニ枚フクヲ銜マセ、手足シバヲ縛ハクス、コバク即チリユイス累斯ヲ認テ、自家ノ所有トスル人、コノ氷手リユイスヲ
 用ヒ、コレヲ拿トラヘテ、日ジエ賣アイ加カノ西印度ニ賣ウントスルモノナリ、リユイス累
 スノ哭聲ヲ聞クモノアリテ、沙伯シャープノ家ニ往キ、リユイスカト報ズ、リユイス沙
 伯ハ、直リユイスチニ累斯リユイスヲ呼モビ戻ス、牌カキンケ票カキンケヲ得テ、グラベセンドニ至リ
 シニ、ソノ舟既ニダウンスニ向テ、出帆ス、コハニ於テ、ハビースコ
 ルパスカキンケ（人身ヲ保存スルノ牌票）ヲ得テ、急ニコレチスビットヘー
 ドニ送リシカバ、ソノ舟未ダ發セザル前ニ、達シタリ、黑人ハ、
 涙ニ沐浴シナガラニ、英國ヲ眷戀願望シテ居タリシガ、忽チ

釋サレテ倫敦ニ歸ル、又牌票出テ、コノ凌虐ヲ行ヒシ人ヲ公

廳ニ召シ、大司寇曼士非爾德ノ前ニ鞠問セタル、上ニ言シテ

トク曼氏ノ説ハ、沙伯ト全ク相反スレド、コノ時曼氏律法ノ

議論ヲ避ケ、黑人自由ノ權ノ有無ニ及バズ、特ニコノ案ヲ斷

シテ「自ラ原主ト稱スルモノ、ソノ明證ナキニヨリ、コノ黑人

ヲ寬免スベシ」ト言ヘリ、

サレバ、此時黑人ハ英國ニ居ルモノ、自主ノ民タルヲ得

キト、否ザルトハ判然トシタル定論ハ未ダ有ザリシナリ、然

レモ沙伯ハ、ソノ仁愛ノ心、勇毅ノ力ヲ以テ、黑人ヲ助ケ救フ

コ、屢ニシテ、收擧スルニ暇アラズ、後ニ及ンデ、ソナルセツトノ

案件起リテ、黑人自主ノ民タルコノ基礎ハ立ケリ、最要ノ事

ナレバ、録出セザルコト得ズ、

黑人シタルセツトト云ルモノ、ソノ主人ニ携^{タテマ}ラレテ、英國ニ來^キシ

ガ、藥^{ヤク}レテソノ家ヲ出ヅ、後、ソノ主人コレヲ傘^{カサ}テ、日^{ヒト}賣^ウ加^カニ送^{オウ}

リ、コレヲ賣^ウント企^{クハダ}テタリ、沙伯コレヲ聞^クキ、例^{レイ}ノ如^ニク、忽^{トウ}チ黒

人ハ爲^シニ力^チヲ出^スシ、公^{コウ}廳^{テイ}ニ於^{ケル}テ、主^{シュ}意^イヲ述^ツヘ、コレヲ助^{タシ}救^クハ

ト欲^{ホシ}ス、曼士非爾德^{マンズフェイルド}オモヘラク、ゴノ案件ハ、大^{ダイ}關係^{ケイ}アル事ナ

レバ、諸^{シュ}審^{シン}司^シノ意見^イヲ聞^クキ、參^{サン}考^{コウ}シテ、然^{シテ}ル後^{ノチ}コレヲ決^{ケツ}スベシ

ト、沙伯ハ、曼氏^{マンズフェイルド}ノ說^{セツ}、己^ミト異^イナルコトヲ知^チガ故^{ユヘ}ニ、此^{コノ}回^{タビ}ハ、曼氏^{マンズフェイルド}必^{カナラ}

ズ大^{ダイ}勢力^{リキ}ヲ出^スシテ、己^ミニ抵抗^{テウ}スベシ、然^{シテ}レモ、我^ガ決^{ケツ}シテコレガ

爲^シニ搖^{ユウ}動^{ドウ}セラルベカラズト、堅^{ケン}ク脚^{ケツ}根^{コン}ヲ立^{タテ}タリケル、

既^{スデ}ニシテ、審^{シン}判^{パン}ノ日^{ヒト}至^ツリケレバ、沙伯ハ、大^{ダイ}司^シ寇^{コウ}曼士非爾德^{マンズフェイルド}ノ

前ニ於テ、公然トシテ試ミラル、沙伯ハ、英國ニアルモノ、誰某
ヲ問ズ、苟モ法ヲ犯シ罪ヲ得ルニ非レバ、ソノ身自主ノ民、タ
ルコトヲ得テ、自由ノ權ヲ受ベシト云ル。大道理ニ本キ、久グ相
議論シケルガ、コノ日、決シガタク、他日ヲ期シテ止ス、ソノ期
至レバ、又遲延セラ、ル、カクノ如キコト二回ニ及ブ、大司寇曼氏
ハ、大量ノ人ナレバ、沙伯ノ論ヲ思想シケルガ、遂ニ沙伯ノ説
ヲ以テ是ナリトシ、マタ陪審ニ及バズトテ、公然コノ案ヲ決
メテ曰ク、他人ヲ以テ己ノ奴トナセル訟案ハ、官府コレヲ扶
持スルコト能ハズ、英國ノ律法ニ於テコレヲ許スモノナシ、サ
レバ、ソメルモトハ放サレテ自主ノ人トナスベシト、コノ曼氏
ノ斷案ニ由テ、沙伯ノ宿志始テ達シ、異奴賣買ノ事永ク除キ

去[○]ヲ[○]得[○]タ[○]リ、沙[○]伯[○]マ[○]タ[○]論[○]ヲ[○]立[○]テ、凡[○]ソ[○]奴[○]僕[○]ソ[○]ノ[○]足[○]ヲ[○]英[○]國[○]ノ[○]地[○]ニ[○]着[○]タ[○]ラ[○]ン[○]ニ[○]ハ[○]、ソ[○]ノ[○]時[○]ヨ[○]リ[○]直[○]ニ[○]自[○]主[○]ノ[○]人[○]タル[○]ベ[○]シ[○]ト[○]云[○]リ、抑[○]モ[○]曼[○]氏[○]ノ[○]大[○]決[○]斷[○]、嘉[○]ス[○]ベ[○]シ[○]ト[○]雖[○]ヒ、然[○]ヒ、沙[○]伯[○]ノ[○]剛[○]毅[○]忍[○]耐[○]ニ[○]シ[○]テ、始[○]終[○]怠[○]ラ[○]ス[○]佐[○]ザ[○]ル[○]ニ[○]賴[○]テ、コ[○]ノ[○]惡[○]弊[○]、遂[○]ニ[○]除[○]去[○]ヲ[○]得[○]タル[○]ナ[○]リ、

コ[○]ノ[○]後[○]、沙[○]伯[○]シ[○]ール[○]ヲ[○]シ[○]テ[○]新[○]州[○]府[○]ヲ[○]以[○]テ、救[○]ハ[○]レ[○]タル[○]黑[○]人[○]ノ[○]住[○]處[○]ト[○]定[○]メ、コ[○]ノ[○]事[○]ヲ[○]經[○]紀[○]セ[○]リ、又[○]亞[○]米[○]利[○]加[○]新[○]州[○]府[○]ノ[○]土[○]人[○]ヲ[○]寬[○]待[○]優[○]處[○]ス[○]ル[○]ヲ[○]務[○]メ、又[○]英[○]國[○]人[○]民[○]ヲ[○]シ[○]テ、國[○]政[○]ノ[○]權[○]ヲ[○]増[○]シ[○]メ[○]タ[○]リ、沙[○]伯[○]オ[○]モ[○]ヘ[○]ラ[○]ク、英[○]國[○]ノ[○]水[○]夫[○]、及[○]ビ[○]亞[○]米[○]利[○]加[○]ノ[○]黑[○]人[○]、ヒ[○]ト[○]シ[○]ク[○]律[○]法[○]ノ[○]保[○]護[○]ヲ[○]受[○]テ、自[○]主[○]ノ[○]人[○]タル[○]ベ[○]シ[○]ト[○]ナ[○]リ、沙[○]伯[○]又[○]英[○]國[○]ト[○]亞[○]米[○]利[○]加[○]ト[○]ノ[○]間[○]ニ[○]爭[○]端[○]起[○]リ[○]シ[○]ヲ[○]息[○]ント[○]欲[○]シ、ソ[○]ノ

事ヲ周旋セシガ、不幸ニシテ效アラズシテ、遂ニ開戦トナリ
シカハ、沙伯ハコレヲ惡ミ、ソノ事ニ關係スルヲ欲セズ、因
テ大炮ノ官職ヲ辭シケリ、然ト雖モ、奴僕ノ法ヲ廢スルヲハ、
終身ノ目的ト爲テ、暫クモ怠ラズ、同志ノ友、次第ニ多クナリ
シ故ニ、廢奴會社ト稱スルモノヲ創メタリ、コレヨリシテ、沙
伯ノ志、他人ニ傳遞シケリ、抑モ、今日ヨリコレヲ觀バ、廢奴ノ
議論ハ、極テ公正ニシテ、疑ヲ容ルトコロナシ、然モソノ當
コアリテハ、黒奴賣買ノ事、久ク人ノ耳目ニ慣ヒ、當然ノ如ク
ナリケレバ、コレヲ非トスルモノ、却テ衆論ニ排擠セラレ、有
名ノ狀師ト雖モ、一人トシテ、コレヲ是トスルモノナシ、然モ
沙伯獨リ一己ノ定説ヲ執リ、邦國ノ陋習ヲ破リ、人民自主ノ

權ヲ固シ、永ク黒奴ノ苦厄ヲ救ヒタルハ、豈ニ偉然タル大丈
夫ニアラズヤ、コレニ繼デ、格^グ拉^ラ克^ク孫^ン、勃^ボ克^ク斯^ス敦^ン、廢奴ノ事ニ力
ヲ盡シ、獨リ英國ノミナラズ、凡ソ地球上屬國ノ民ヲシテ、ミ
ナ自主ノ民トナリ、一人モ奴僕ナキニ至ラセメタリ、コレソ
ノ功マタ大ナリトイフベシ、

(二十七)

勃^ボ古^グ斯^ス敦^ンノ讀書法、并ニソノ名旨

勃^ボ古^グ斯^ス敦^ン曰ク、一書ヲ讀ミ畢ラザレバ、決シテ他書ヲ讀ミ起
スベカラズ、一書讀ミ畢ルト雖モ、書中ノ意義ヲ悉ク領畧セ
ザルウチハ、決シテ他書ヲ思フベカラズ、且何事ヲ學ブニモ、
全副ノ心力ヲ用フベシ、

勃^ボ古^グ斯^ス敦^ンハ、才氣アル人ニアラズ、特ニ剛毅ニシテ屈セズ、邁

往奮烈ナル人ナリ、ソノ言ニ曰ク、大人ト小人トノ別ハ、特ニ
剛毅ト剛毅ナラザルトノ別ノミ、人一タビ、志ヲ定メバ、ソノ
後、或ハ死スベシ、或ハ成就スベシ、決シテ中廢スベカラズ、コ
ノ剛毅ノ志ニ由テ、地球上何事ニテモ能シ得ラルベシ、タト
ヒ才能アリトモ、好^キ遭際^{シアヘ}アリトモ、好^キ機會^キアリトモ、剛毅ノ志
ナケレバ、兩脚ハ生物^{シヤヘ}チシテ一箇ノ人トナフシムルヲ能ハ
ズト言リ、

